

3 7 鳥羽伊良湖航路の存続について

(国土交通省)

【内容】

東三河地域の活性化に重要な役割を担う愛知県伊良湖港と三重県鳥羽港を結ぶ鳥羽伊良湖航路の存続に向けて、高速道路利用に対するフェリーの競争力の向上と航路の存続に必要な制度の創設など、国において所要の施策を講じること。

(背景)

- 本県の伊良湖港と三重県鳥羽港を結ぶ鳥羽伊良湖航路を運航している伊勢湾フェリー(株)が、平成22年3月24日、航路を9月30日で廃止する旨の届出を行った。
その理由として、全国のフェリーと同様に、平成21年3月からの高速道路の土日祝日ETC特別割引(上限1,000円)の影響により利用客が激減し、このまま事業を継続することが困難であることが挙げられている。
- 鳥羽伊良湖航路は、昭和39年の就航以来、46年間にわたって、本県と三重県の観光や物流、地域間交流など、様々な面で大きな役割を果たしている航路である。この航路の廃止は、両県の連携・交流手段の喪失につながり、地域振興にとって大きなマイナスとなる。
- また、わが国にとって、フェリーは、海の公共交通機関として、人流・物流ネットワークを形成するとともに、災害時の陸路に代わる輸送手段として、さらに、CO2排出抑制に資するモーダルシフトの主要な担い手として、今後とも交通・物流体系の中で重要な役割を果たしていく輸送機関である。
- 国民の円滑な移動の確保や地球温暖化対策等の諸課題に対する公共交通ネットワークの維持・充実に向けて、国において、鳥羽伊良湖航路をはじめとするフェリー航路の維持存続を図っていくことは重要である。

(参 考)

○ 鳥羽伊良湖航路の概要



- ・ 鳥羽港～伊良湖港間 (23.2km) を伊勢湾フェリー(株)がフェリー3隻で平日8往復、土日祝日9往復、お盆などの繁忙期に13往復を運航。(所要時間：55分)

○ 鳥羽伊良湖航路の利用状況

